

はらださとる

原田 解さん

2009年10月26日委嘱



原田さんは鹿北茶山唄全国大会の第1回開催以来、第10回大会を除くすべての大会で審査委員長を務めています。また、全国民謡紙においては「よへほ節」や「鹿北の茶山唄」など、山鹿の紹介をしています。写真は、令和4年10月23日に開催された第30回鹿北茶山唄全国大会。

- 略歴
- | | |
|-------|---|
| 昭和7年 | 宮崎市に生まれる |
| 昭和29年 | 地元放送局に入社。ラジオ・テレビ製作部長、事業局長など |
| 昭和63年 | フリーとなり九州地方の民俗芸能の調査発掘に当たるかたわら、長年の海外公演を通して国際交流に尽力 |
| 平成2年 | 『ひえつき節物語』が民間放送番組コンクールラジオ部門でグランプリを受賞 |
| 平成10年 | 宮崎市文化特別功労賞受賞 |
| 平成18年 | ラジオ番組『椎葉うた紀行』で日本放送文化大賞の準グランプリを受賞 |
| 平成19年 | 宮崎市文化特別功労賞受賞 |
| 平成20年 | 産経民謡功労賞受賞 |
| 令和4年 | 作家・民謡研究、宮崎県文化財保護員、宮崎民族学会名誉会長、鹿北茶山唄全国大会審査員 |

- 著作
- 『五線譜のない旅』『ひえつき節物語』『峠のうた港のうた』『五つの流れの唄』ほか
記録『宮崎県の民族音楽・現地録音による』『米良の民謡』『椎葉民謡集』

▼写真は、原田さんが審査委員長を務めた第30回鹿北茶山唄全国大会の様子です。

